



対人援助学マガジン読書会報告

対人援助学マガジン読書会（第4回）実施報告

2022年1月22日に第4回目の「対人援助学マガジン読書会」をオンライン（Zoomミーティング）で開催しました。

第4回の指定図書は、河岸由里子さんの「ああ、相談業務」でした。河岸さんは、コロナ禍が訪れる直前、2019年12月に滋賀県で開催された「対人援助学マガジン執筆者と読者の集い」にもはるばるお越しくくださったのですが、今回の読書会にはその時の面々も集まりました。

「ああ、相談業務」の連載の背景や、コロナ禍における相談業務の実際、多種多様な仕事をフットワーク軽くこなしていかれる秘訣など、連載の内外に渡るお話をじっくりとうかがいました。「ああ、相談業務」で取り上げる事例も、「先人たちの知恵」の材料もまだまだ尽きることはない（先人たちの知恵はあいうえお順で、現在サ行の“す”）とのことで、本当に恐れ入ります。

第4回読書会指定図書執筆者：河岸由里子さん

かうんせりんぐるうむかかし主宰。私設の心理相談室で臨床心理士として相談業務に携わる一方、市の家庭児童相談やスクールカウンセリング、大学での講義など、幅広い職域で活躍されている。対人援助学マガジンでは、読書会で取りあげた「ああ、相談業務」のほか、「先人たちの知恵」をダブル連載中。

（執筆者短信等から抜粋）

◆第5回読書会のご案内◆

対人援助学マガジン第5回読書会を下記の要領にて開催いたします。

読書会では、指定図書を事前に読んだ参加者が集まり、読書を通して得た気づきや感想、意見を共有することで、より深く、より広く、マガジンを楽しむことができると考えています。

期日：2022年5月20日（金） 21時から23時

定員：10名程度（先着順）

指定図書：「福祉系対人援助職養成の現場から」（最新48号48回連載中）

※当日までに指定図書の最新号を読んでおいてください。

※可能な範囲でバックナンバーおよび前の連載も読んでみてください。

執筆者：西川 友理氏

西川さんは対人援助学マガジン創刊以来、約12年間の同タイトルでの長期連載を継続されています。その視点は、未来の支援者を育てるなかでの気づきや大切だと感じたことを契機に、さらに現在の支援者養成の課題や支援者とは何か？を問い続けています。

さらに、当事者活動の場づくりをはじめ、常に若者からの視点も大切にしておられます。対人援助の領域では、次世代の支援者養成が急務とされる中で、今後も大切な視点と言えます。

今回は西川さんの連載をきっかけに、読んだ感想や西川さんに聞いてみたいことなども交える時間を作りたいと思います。

申込方法：

お申込みはメール：takashi_otani7929@yahoo.co.jpまで、件名を「読書会参加希望」としてお送りください。開催期日が近づきましたら、Zoomミーティングの情報をお送りします。

（編集部）